

7-5 総研大アジア冬の学校

総合研究大学院大学（総研大）が主催する「アジア冬の学校」が2025年1月20日に開催された。このイベントは、分子科学研究所（分子研）が行う研究及び教育活動をアジア諸国の大学や研究機関に紹介する目的で2004年から毎年開催されている。特にアジア国際インターンシッププログラム（IIPA）に参加している学生や研究者を中心に学術交流を促している。今年度は、シンガポールの南洋理工大学から Zhengyang Zhang 講師、タイの連携校であるカセサート大学から Prapasiri Pongprayoon 准教授、マレーシアの連携校であるマラヤ大学から Muhammad Faisal Bin Khyasudeen 講師を招き、光触媒系、発光材料系の実験研究と、生体分子系の理論研究に関する講義が行われた。総研大生を含む若手研究者のポスターセッションが開催され、活発な議論が行われた。今後もアジアを軸とした国際的な学術交流の推進において、『アジア冬の学校』の役割が期待される。

ZHANG, Zhengyang

Nanoscale Imaging on Photocatalysts

PONGPRAYOON, Prapasiri

Exploring the Binding of Biomarkers to Graphene Quantum Dot for NCD Aptasensor Design and Development

BIN KHYASUDEEN, Muhammad Faisal

Elucidating Dexter Energy Transfer and Hot-Exciton Behavior in TADF Compounds via Ultrafast Spectroscopy